

村半利活用検討会（令和8年度第1回）結果報告

日時 令和8年7月10日（金） 16時～17時

場所 村半 大会議室

出席者 検討会メンバー8名、一般財団法人ひだ財団 小峠様、事務局（総合政策部総合政策課）5名

内容

1 協議事項

(1) 利用状況等について

- ・ 令和8年3月～6月の利用状況等
- ・ 今後の占用受付について

2 報告事項

(1) 村半かわら版の発行について

3 その他

一般財団法人ひだ財団 活動実績報告
事務局 小峠 篤弥 様

<意見交換、質疑> メ:構成メンバー、事:事務局

メ:学生以外の社会人も資格勉強等で利用があるとのことだったが、個人で一室貸切っているのか、共用で利用しているのかどちらか。

事:共用で利用している。

メ:勉強をしている大人を間近で見ることができるので、良いことだと思う。

メ:利用事例等の1番について、マニュアルを今後作成していくとあるが、村半スタッフが作成するのか。

事:今後、短期スタッフや実習生などを受け入れる予定なので、その方々の得意分野に合わせて一緒に作成したいと考えている。

メ:課題も明確で成果物になるという点で、中高生の探究学習とマッチングさせるのも良いと思う。利用者の子たちの声の積み重ねでブラッシュアップしていくアニュアルになると、村半らしいものになると思う。

メ:こども選挙について、まちスポにも相談があった。このこども選挙が全国規模の動きということを知り、子ども達がどのくらい理解しているのかが不安。学生ということで勢いで突っ走っている部分もあるため、会場にいる大人たちが目配りをするのが大切。

事:まちスポも投票の会場になっているのか。

メ:まちスポ内ではやらないが、エブリフレスポ店側にテントを立てて実施する予定。

事:村半では、市選挙管理委員会に相談をしながら進めている。まちスポはどんな感じか。

メ:茅ヶ崎のまちスポ経由で、立ち上げメンバーのことやこども選挙の情報、運営方法を聞くことがで

きた。高山のこども選挙の懸念点の一つは、実行委員メンバーの顔写真とフルネームが表に出ていることが心配。

事:こども選挙のメンバーとの話の中で、基本的に大人の意見を入れたくないという思いがあるみたいだったが、相談できる大人が近くにいと良いと思った。

メ:大人が伴走する場合でも、関わる大人の中立性は求められる。明日行われる両陣営に対する説明会で、こども選挙が公平中立に実現性をもって行われるのかどうか分かるだろう。こども達と学校には、選挙管理委員会と関わったほうが良いと伝えている。公開討論会となると、公平中立に実施するためにも、たくさん準備が必要。

事:選挙管理委員会にも相談をし確認をした上で、占用利用を許可した。政治活動ではなく、かつ宗教的な活動ではないため、施設の利用を断る理由に基本的には当たらない。施設を安全に貸し出し、こども達がやりたいことを実現できる環境を提供するのが、村半の立ち位置。

メ:無意識に政治的になることもあるのではないかな。中立の立場の解像度を上げられるようなサポートを村半はするべき。結果的に政治活動と見られないように、ルールなどを最初に伝えておくべき。

事:実行委員メンバーは選挙管理委員会からレクチャーを受けており、学校側もサポートをすると聞いているので、連携して対応していきたい。

メ:こども選挙は、何を求めているのか。

メ:自分の街がどうなってほしいという意思表示をすることがこども選挙の目的だと学生は思っている。名前を書くだけでなく、「こういう街にしてほしい」「この人のこういう部分が好き」などを記入する欄が設けられている。

メ:選挙をやってみたいのであれば生徒会選挙もあるし、こども選挙はやりすぎではないかな。

メ:村半を会場に、模擬選挙のようなことはやるべきではない。

事:選挙管理委員会にも相談をし、政治活動ではないことを確認した。不許可とする理由がない。

事:今いただいた意見については、内部で再検討する。

メ:企画の中身については、しっかりヒアリングをしておくべき。

メ:不許可とする理由が無い中、貸し出さない方が問題ではないかな。

メ:高校では、このような活動をすることに対してどう考えるのか。

メ:学校の中でこういった政治活動をすることはできない。学校の外に関しては、学校が制限することはない。

メ:こども選挙は政治活動ではないとのことだが、どうなのか。

メ:実際の政治団体が関わることであるため、学校の中でこういったことを行うことはできない。

メ:公平中立だと証明する詳細な企画案を高校生たちが出すまで、良いか悪いかは判断できない。それ以上の責任は本人たちになるだろう。

メ:なにかあった時に、村半や村半利活用検討会の構成員の責任になるのではないかな。

事:最終的には施設管理者が判断するが、利活用検討会の中からこのような意見があったことをふまえて、再検討する。

メ:かわら版は近所以外に学校にも配付したらどうか。これをきっかけに村半に行ってみたいとなるかもしれない。

メ:一般に広く人を集めるイベントを企画している登録団体がいると思うが、生涯学習情報プラットフォーム「みんなな高山」を利用している団体はどれくらいいるのか。

事:把握していない。最近では、広く人を集めるイベントは少ないが、今後そのようなイベントを企画している団体から相談があった際は、「みんなな高山」を紹介する。

メ:「みんな高山」とブレスが行っているイベントスケジュールが、多くの人に見られているため、利用を促すと良いだろう。

事:毎年、鳩峯車組の皆さまよりいただく笹に、利用者や見学者に書いてもらった短冊を飾っているが、今年は鳩峯車組から村半と一緒に七夕をするご提案をいただき、利用者に書いてもらった短冊を鳩峯車組の皆さまの家の笹に飾っていただけることになった。ぜひ見に来ていただきたい。

メ:鳩峯車組では、七夕を20年～30年継続してやっている。地域と一体となって村半が育っていくと良いと思い、提案をした。ぜひ協力いただきたい。

以上